

答

重症心身障害児(者)に対する支援サービスの充実を求める声は多く、市内には支援施設がないことから市外にある施設を利用せざるを得ない現状であり、市外施設を利用する際の身体的、経済的な負担が大きいたことが課題であると認識している。今後引き続き医療機関や関係団体に対して施設整備に向けての働きかけを行い、支援の充実を検討していきたい。

真鍋 顕 伸 議員



(一般質問)

- 1 内水氾濫について
- 2 降水情報の発信について

冠水被害の軽減を図る
排水設備の整備を！

問

渦井川水系の界谷川は、台風接近の際や大雨警



冠水する地藏原地区(平成29年10月)

報発令時に越水し、幾度となく冠水被害が発生している。高速道路の雨水排水経路が関係していると思うが、どのような対策を検討しているのか。

答

界谷川の改修については、愛媛県において地元説明会などを開催し、平成29年3月に渦井川水系河川整備計画を策定している。整備計画では、稼働部分は浸水被害の軽減を図るため築堤方式とし、河口部においては排水ポンプを設置することとなっている。平成29年度に基本設計を行い、平成30年度に実施設計を行うが、完成までは長い年月を要することから、台風接近時には仮設ポンプにて対応している。今後も、愛媛県に対し、早期完成に向け要望していきたい。

特集記事

議会活性化推進特別委員会

議会活性化推進特別委員会では、現行の議会運営の検証に加え、先進市議会の取組事例の研究や委員間討議の内容などを踏まえ、議会の活性化に関する検討事項を洗い出しながら、継続して議論を重ねているところであります。

今回の特集記事では、委員会で審議され、答申された事項について、その要旨を掲載しております。

審議の状況

本委員会は、平成29年9月定例会において「中間報告」を行って以降、平成29年12月までの間、計3回にわたり委員会を開催し、審議を行ってきました。

その中で、次の事項について、一定の結論を得ましたことから、議長に答申書を提出しました。

第5次答申事項

(12月18日付け)

- (1) 議会報告会の開催について

本事項は、議長から議会運営委員会に諮問し、協議の結果、同答申に付された平成30

年度西条市議会報告会実施要領と合わせ了承されました。実施要領には、実施時期のほか、実施回数や報告内容などが規定されており、その主な内容は次のとおりです。

【実施時期】

平成30年4月若しくは5月

【実施回数】

年1回・2か所同時開催

【実施時間】

週末の夜間・2時間程度

【報告内容】

議会のしくみや当初予算について

以上のほか、議会報告会の開催に当たり、準備から結果報告までの全てを行う議会報告会実行委員会(議員10名)を設け、実施することなどが規定されています。

西条市議会基本条例

(議会報告会)

第12条 議会は、市政の諸課題に柔軟に対処するため、市政全般について、議員及び市民が自由に情報及び意見を交換する議会報告会を行うものとする。

委員会視察研修を実施！

平成29年11月7日から11月9日までの3日間、新潟県新潟市議会及び福島県会津若松市議会を訪問し、議会改革への取組や議会報告会の開催状況について視察研修を実施しました。研修により得た知識や情報を今後の委員会での調査・研究に生かし、本市の現状に見合った手法を検討し更に議論を深めていきたいと考えています。



先進市での視察の様子(新潟市議会)